

見附市指定管理者管理運営状況評価結果

令和7年6月30日に管理業務の評価を行った結果は、次のとおりでした。

施設名	見附市文化ホール		
指定管理者	アルカディア事業体	所管課	まちづくり課
評価対象年度	令和6年度		
【所管課の総合評価】			
合計得点	79.2	評価ランク	B
所管課の講評			
【所管課として重視した点】 施設の設置目的である「市民との協働による芸術文化活動の拠点施設として、市民サービスの向上と効率的な運営を図る」の達成状況を重視し、評価を行った。 【講評】 アルカディア少年少女合唱団・ジャズ@アルカディアオーケストラ等の育成事業に加え、ホールアソシエイツ（有償ボランティア）との協働により各種公演を行っている。また、クラシック・ポップスだけでなく落語、市民団体の芸能発表会など様々な世代が楽しめる公演を行っている。 さらに、地元ピアニストに対して、一流音楽家が指導するだけでなく、観衆への発表（コンサート）の場も設けている。 これらの活動により、「芸術文化活動の拠点施設」としての目的が達成できる点は高く評価できる。			
【評価委員会の総合評価】			
合計得点	79.9	評価ランク	B
評価委員会の講評			
施設の設置目的を理解し、更に指定管理者による運営目標も掲げて、幅広い年齢層の市民から利用してもらうために、多方面の事業やイベントを企画、運営している。アンケート調査や口コミ等から、利用者からの評価は概ね良好であることが伺われる。隔年開催のイベントや集客に関与できない事業、および光熱水費の高騰等もあって、安定的な黒字経営が難しい中、収支の黒字化への努力が認められる。とくに、文化庁等による補助金事業に戦略的に応募したり、五泉市に事業を販売したりして、膨らみ気味の支出を上回る収入を獲得している点は高く評価できる。引き続き、外部組織との協働や連携については、更なる拡大と深化に努めていただきたい。例えば、「アルカディア友の会」や「アルカディアパートナーシップ」との連携は、利用者の拡大やサービス向上に直結しているので、イベント運営には有効と考えられる。 安全・安心な施設管理についても、適正に対応できている。今後、施設・設備の老朽化や大ホール天井の改修等、施設そのものに運営が影響される状況が想定される。そのような状況でも、これまで以上の創意工夫で当該施設の設置目的に沿った施設運営をお願いしたい。			

【総合評価】

- A：総合評価の結果、特に優れていると認められる。（合計得点が80点以上）
- B：総合評価の結果、優れていると認められる。（合計得点が70点以上80点未満）
- C：総合評価の結果、概ね適正であると認められる。（合計得点が60点以上70点未満）
- D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる。（合計得点が30点以上60点未満）
- E：総合評価の結果、かなり努力が必要であると認められる。（合計得点が30点未満）